

11月は『ボランティア月間』 ～ ボランティア活動に参加するモン!! ～

本会と各市町村社協では、平成元年から11月を「ボランティア月間」と定め、具体的な事業や活動を通じて、県民へのボランティア活動の意義や役割、必要性などの認識を深めています。

本年も、この月間を契機として誰もが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動に参加できるようなまちづくりを促進し、ボランティア活動の振興に繋げていくため積極的な事業を展開します。

また、県内のボランティア関係団体と連携して「ボランティア活動日本一」を目指した取り組みを進めており、本月間は、その運動の大きな柱の一つとして位置づけられています。

各地域で実施されるボランティア月間中の啓発事業・行事については、本会のホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

平成25年度ボランティア月間啓発事業

検索

新会計基準への移行時に必要な手続きについて学ぶ ～会計実務研修会を開催～



【研修会の様子】

新会計基準への移行前の事業所を対象に、10月15日(火)、K K R ホテル熊本で「平成25年度会計実務研修会」を開催し、232名の参加がありました。

この研修は、今年度は3回開催を予定しており、1回目の今回は「社会福祉法人新会計基準へ移行時に必要な手続きの留意点」というテーマで、公認会計士 立石和裕氏から講義がありました。この中で、新会計基準では「勘定科目」が増え、「社会福祉会計基準」と「指導指針」、また「拠点区分」の重要性について話しがありました。

次回は、11月に「新会計基準への移行後の取扱いについて」というテーマで、既に新会計基準に移行されている事業所対象の研修会を予定しています。

県退職共済事業運営委員会の委員を新たに委嘱しました。

県民間社会福祉事業従事者退職共済事業では、適正な運営を行うため、運営委員会を設置しています。運営委員会は、委員20名以内で組織され、委員の任期は2年となっています。9月30日に任期満了を迎えたため、10月1日から新たな委員19名を次のとおり委嘱しました。

区分	所属・役職名	氏名	区分	所属・役職名	氏名	
県社協各種協議会を代表する者	県社会福祉法人経営者協議会副会長	塘林 恭介	加入者代表	特別養護老人ホーム天寿園 事務管理部部長	松本 信弘	
	県老人福祉施設協議会会長	鴻江 圭子		津奈木町社会福祉協議会事務局長	金子 靖	
	県授産施設協議会販売促進副委員長	原田 順也		くまもと芦北療育医療センター 事務長	三道 広之	
	県身体障害児者施設協議会副会長	金澤 武典		愛光園主任保育士	森崎 裕子	
	県養護協議会会長	上村 宏洸		氷川学園事務長	山下 孝治	
	県保育協議会理事	國友 龍	学識経験者	社会保険労務士	上田 吉勝	
	県知的障がい者施設協議会会長	栗崎 英雄		公認会計士	立石 和裕	
	県ホームヘルパー協議会会長	平川 明子		県社協	県社会福祉協議会事務局長	上田 誠也
	県市町村社協連合会地域代表幹事	原田 博徳				
	県救護施設協議会会長	藤本 和彦				
県福祉施設士会会長	岡田 好清					

## 介護支援実務研修受講試験を2,964人が受験

10月13日(日)、益城町のグランメッセ熊本で「介護支援専門員実務研修受講試験」を実施しました。今年度は3,191人の受験申込みがあり、2,964人が受験しました。(平成24年度の実験者数は2,788人)

合格発表は、12月10日(火) 午前10時から熊本県総合福祉センター1階ロビー、県庁本館1階ロビー、県地域振興局、県水俣保健所、熊本市役所に合格者の受験番号を掲示するとともに、全受験者に結果を可否通知書でお知らせします。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。

また、合格者を対象とした「介護支援専門員実務研修」を平成26年1月から3月にかけて7日間の日程で実施し、受講修了者は介護支援専門員として登録のうえ、実働できることとなります。



【試験会場の様子】

## 「学び」と「交流」を求めて900名集う！ ～ 第7回火の国ボランティアフェスティバル八代 ～



10月5日(土)・6日(日)の両日、八代市厚生会館をメイン会場にボランティアや福祉関係者など約900名が参集し、「第7回火の国ボランティアフェスティバル八代」が開催されました。

1日目は、「私とスポーツ ～パラリンピックを経験して～」と題して、熊本機能病院顧問の山本行文氏が、自身の障がいと3度のパラリンピック車いすマラソンでの経験について記念講演を行ったあと、災害・環境・交流・地域をテーマとした4つの分科会に分かれ、熱心な意見交換が行われました。

2日目は、熊本県ボランティア連絡協議会会長の潮谷愛一氏をファシリテーターに、八代地域で活動している4名によるパネルディスカッションが行われ、会場の参加者との活発な質疑応答も行われました。

引継式・閉会式では、次回開催地の菊池ブロックに大会フラッグが引き継がれたあと、八代少年少女合唱団とともに、参加者全員で「故郷(ふるさと)」を大合唱し、盛会の裡に幕を閉じました。

## 緊急時の対応方法を確認 ～ 『熊本見守り応援隊』模擬訓練実施される～



【氷川町訓練の様子】

「熊本見守り応援隊」模擬訓練は、想定される事例にもとづいて、日頃の見守り支援や緊急な場合の関係機関への連絡方法を確認するとともに、応援隊の取組みを広く周知することを目的として、平成23年度から実施されています。

本年度は、氷川町民児協と荒尾市民児協の2か所で、熊本日日新聞販売センターや警察署をはじめとする協定機関等が連携して、次

のとおり訓練が実施されました。また、氷川町の訓練では、高齢者の徘徊への対応について地域の中学校の協力もありました。

・氷川町民児協【平成25年9月29日(日)氷川町文化センター】

- 事例：①ひとり暮らし高齢者の異変への気付きと通報
- ②高齢者の徘徊への気付きと対応

・荒尾市民児協【平成25年10月25日(金)荒尾総合文化センター】

- 事例：①子育て応援隊(新米ママの育児・ネグレクト)
- ②ひとり暮らし高齢者の異変の気づきと対応

(見守り・連絡・支援)



【荒尾市訓練の様子】

## 地域福祉権利擁護事業 契約締結審査会委員を委嘱

平成25年9月30日をもって委員の任期が満了となり、10月1日付けで次のとおり委員を委嘱しました。(任期：平成27年9月30日まで)

氏名	所属機関・団体等
北里 敏明(再任)	弁護士(熊本県弁護士会)
相澤 明憲(再任)	精神科医師(弓削病院)
甲斐 國英(再任)	社会福祉士(熊本県社会福祉士会)
岡本 友子(再任)	学識経験者(熊本大学)
中村 俊也(再任)	学識経験者(熊本学園大学)
多賀 浩一(新任)	精神保健福祉士(日本精神保健福祉士協会熊本県支部)



# 各課トピックス

\* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課								
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440								
<p>◆各種協議会会長会議のご案内◆            日 時 平成25年12月12日(木) 15:00~15:50            場 所 熊本交通センターホテル</p> <p>◆県社協役員・評議員等研修会等のご案内◆            日 時 平成25年12月12日(木) 16:00~19:10            場 所 熊本交通センターホテル            内 容 講演「市町村社協における地域福祉活動について(仮題)」            講師 天草市社会福祉協議会            常務理事兼事務局長 福本 壮一氏</p>	<p>◆市町村社協経営基盤強化研究会議のご案内◆            日 時 平成25年12月16日(月)10:10~16:00            場 所 熊本全日空ホテルニュースカイ 2階 平安            内 容 行政説明/講演「社協の強みを活かした活動とは」            ~地域の困りごとに取り組む~            講 師 桃山学院大学社会学部 教授 松端 克文氏            実践レポート「生活困窮者自立促進支援モデル事業への            取組みについて」            参加費 1,000円(当日、受付で徴収)</p>								
施設福祉課	民生課								
TEL 096-324-5462 / FAX 096-324-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440								
<p>◆ソウェルクラブ会員様へ朗報(会員証提示により)◆            割引サービス充実のホテルウェディングがお得に!            ☆☆☆ 新郎新婦 披露宴日宿泊無料 ☆☆☆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✿ホテル熊本テルサ 親族、列席者宿泊割引 等</li> <li>✿熊本全日空ホテルニュースカイ 料理、飲物10%割引等</li> <li>✿エアポートホテル熊本 ガーデン打上げ花火無料 等</li> <li>✿ホテル日航熊本 5万円相当オプションプレゼント等</li> </ul> <p>その他のサービス内容はHPで御紹介しております。            御予定のある方は直接ホテルへお問い合わせ下さい。</p>	<p>◆「借入と償還(返済)のしおり」と「生活福祉資金の手引き(平成25年度版)」の配布について◆            本年10月に「借入と償還(返済)のしおり」を各市町村社協へ発送しています。貸付決定の際、相談窓口にてお渡しいただき、借入相談及び貸付後の相談業務にご活用ください。また併せて「生活福祉資金の手引き(平成25年度版)」も送付しています。例年同様、制度の概要から疑義回答も収録されていますので、こちらも日々の貸付業務にご活用ください。</p>								
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター								
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456								
<p>◆社会福祉職及び介護職のイメージアップに関する広報について◆            県民に広く福祉や介護の職業分野についてイメージアップを図るため、テレビを活用した広報を行います。</p> <table border="1" data-bbox="135 1451 799 1594"> <tr> <th>放送日</th> <th>番組名(番組コーナー名)</th> </tr> <tr> <td>11月4日(月)</td> <td>テレビタミン(英太郎のおたびたび)</td> </tr> <tr> <td>11月23日(土)</td> <td>サタデココ</td> </tr> <tr> <td>11月27日(水)</td> <td>週刊山崎くん</td> </tr> </table> <p>※その他、キャンペーンCM等も放送されます。</p>	放送日	番組名(番組コーナー名)	11月4日(月)	テレビタミン(英太郎のおたびたび)	11月23日(土)	サタデココ	11月27日(水)	週刊山崎くん	<p>◆平成25年度の利用状況について◆            地域福祉権利擁護事業は、9月末現在572名(熊本市を除く)の方が利用されています。            その内訳は、認知症高齢者 273名(48%)、知的障がい者 142名(25%)、精神障がい者 122名(21%)、その他 35名(6%)となっています。            また、平成25年4月から8月までの契約締結件数は、64件で、熊本市を除く県内44市町村中、43市町村で本事業が実施されています。</p>
放送日	番組名(番組コーナー名)								
11月4日(月)	テレビタミン(英太郎のおたびたび)								
11月23日(土)	サタデココ								
11月27日(水)	週刊山崎くん								
ボランティアセンター	ご案内								
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	◆地域福祉推進フォーラムのご案内◆								
<p>◆「市町村社協ボランティアコーディネーター研修会」のご案内◆</p> <p>テ ー マ 社協における新たな福祉教育のあり方を探る            期 日 12月10日(火) 13:00~16:00            会 場 くまもと県民交流館パレオ9階 会議室1            対 象 者 市町村社協の管理職・ボランティア担当者等            参加人員 100名            参加費 1,000円</p>	<p>日 時 平成26年1月20日(月) 10:20~15:30            場 所 熊本県立劇場 演劇ホール            基調講演「地域の生活課題への取り組みに向けて(仮題)」            講 師 ルーテル学院大学学長 市川 一宏氏            シンポジウム「今、地域の状況に気づき、活動するためには(仮題)」            シンポジスト 浦添市社会福祉協議会他            参加費 無料</p>								